



みやぎジュニアトップアスリートアカデミー

本事業は、東日本大震災後の2013年より公益財団法人東日本大震災復興支援財団からの支援を受け、将来のアスリートの育成、今後の宮城県を担う人材の育成を目的にスタートしました。2019年からは、公益財団法人宮城県スポーツ協会が主催となり、事業を実施しています。

これまでに多くのアカデミー生がプログラムを修了し、現在では、全国高等学校総合体育大会や国民体育大会等の国内大会をはじめ、国際大会でも上位入賞・優勝を果たしており、大きな舞台で活躍をしています。

事業目的・概要

①将来国際大会等で活躍するトップアスリートの発掘・育成

②宮城県の復興を担う未来のリーダーの育成

復興に向かう県民の夢や希望を広げる一助となるよう、本県の子どもたちをスポーツや運動をとおして元気づけるとともに、将来、日本を代表するトップアスリートを目指す子どもたちの発掘・育成に取り組む。

そのため、身体能力を高めるトレーニングやスポーツに関する知識や考え方等を学習するとともに、様々な競技を体験させ、個々の資質・能力など特長に合った競技選択の支援を行い、人間性を高め、みやぎの将来を担うリーダーとしての自覚を育むもの。

関連団体

主催：公益財団法人宮城県スポーツ協会

後援：宮城県・宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、独立行政法人日本スポーツ振興センター

協力：公益財団法人日本オリンピック委員会

協賛：味の素株式会社、大塚製薬株式会社、ゼビオ株式会社

事業内容

活動内容：当協会が主催する各種プログラムへの参加

(育成プログラム・競技体験プログラム・競技選択プログラム・その他研修プログラム 等)

活動期間：小学5年生から中学2年生までの4年間

対象人数：30名(男女15名ずつ)

活動日時：育成プログラム及び競技体験プログラムは、土日祝日に開催
競技選択プログラムは、別途競技団体が定める練習日に参加

活動場所：県内の大学や各地の体育・スポーツ施設

参加費用：原則無料

※入講時にアカデミージャージ等をご購入いただきます。

また、一部プログラム参加時に費用の負担があります。

【アカデミー事業の流れ】

《小学4年生》

選考測定会への参加(選考測定会 ⇒ 選考会議 ⇒ アカデミー生30名認定)

各種プログラムへの参加

《小学5年～中学2年生》

(1) 育成プログラム

- ①身体能力開発プログラム
- ②知的能力開発プログラム
- ③食育プログラム
- ④保護者プログラム

《小学5年生》

(2) 競技体験プログラム

連携19競技の体験

《小学6年～中学2年生》

(3) 競技選択プログラム

連携25競技の中から選択し、
専門トレーニングの実施

《小学5年～中学2年生》

その他プログラム

- ・体力測定
- ・研修プログラム
- ・アスリート講話、研修会
- ・協賛企業による講話

《中学2年生以降(アカデミー修了後)》

パスウェイ(各競技団体への所属、トライアウト・J-STARプロジェクトへの参加)

可能性のある競技を探す

トップアスリート ・ 宮城の将来を担う人材

(1) 育成プログラム(小学5～6年生：年8回 中学1～2年生：年4回)

アカデミー在籍期間中に、専門知識を持った指導者の下、将来トップアスリートになるために必要なストレッチやトレーニング方法を学びます。また、アスリートとしてだけでなく、今後のみやぎを担う人材として、人間性を高めるプログラムも実施します。

①身体能力開発プログラム

トップレベルの指導者の下、様々な最先端トレーニングを体験し、未来のトップアスリートになる基礎を養います。

【実施プログラム例】コーディネーショントレーニング、体幹トレーニング、ストレッチ 等

②知的能力開発プログラム

トップアスリートとして、必要な資質や能力を習得する。また、人間として成長するための生活態度、考え方、社会性などを育む教育プログラムを行います。

【実施プログラム例】コミュニケーション能力の開発、夢をかなえるための目標設定、チームビルディング 等

③食育プログラム

栄養管理やトレーニング効果を高める食べ物や飲み物等の学習を行います。

【実施プログラム例】ベストパフォーマンスと食事の関係、ジュニア期の栄養と食事 等

④保護者プログラム

アスリートの親として必要な知識を学ぶプログラムを行います。

【実施プログラム例】育成プログラムの基本的な考え方、スポーツ栄養学、スポーツ医学 等



(2) 競技体験プログラム(通年)

入講1年目に様々な競技を実際に体験し、その競技の特性を学ぶことにより、自らが今後続けていく競技を選ぶ材料とします。

【体験可能な種目】※各競技年1回開催

アイスホッケー、水泳、セーリング、ライフル射撃、カヌー、ボウリング、ボクシング、レスリング、ウェイトリフティング、ハンドボール、自転車競技、相撲、フェンシング、銃剣道、トライアスロン、ボブスレー・スケルトン (計16競技)



(3) 競技選択プログラム(通年)

アカデミー入講2年目以降に、2～3競技程度の競技を選択し、競技団体が定める練習に参加し専門的な指導者の下強化を行います。

アカデミー修了後は、競技団体へ所属し引き続き競技を実施していただきます。

※修了後に競技を変更することも可能です。

【選択可能な種目】

アイスホッケー、水泳 (AS・水球・飛込)、セーリング、ライフル射撃、カヌー、ボウリング、ボクシング、レスリング、ウェイトリフティング、ハンドボール、自転車競技、相撲、フェンシング、銃剣道、トライアスロン、ボブスレー・スケルトン

(計16競技18種目)

①選考測定会について

Q1 どうしたらアカデミーに入ることができますか。

A1 小学4年生を対象とした選考会にご参加いただけます。その中で、特に運動能力に優れていると判断された合計30名がアカデミー生になることができます。

Q2 応募の条件はありますか。

A2 宮城県内在住の小学4年生が対象となります。

Q3 選考会はいつ開催されますか

A3 開催時期はその年によって異なります。開催が決まった際は、ホームページや各学校等にポスターやパンフレットを配布しますので、詳細はそちらをご覧ください。

②アカデミー活動について

Q1 アカデミー活動はいつ・どこでやっていますか。

A1 活動日は、育成プログラム及び競技体験プログラムは、土日祝日に開催となります。競技選択プログラムは、競技団体の定める練習日にご参加いただくこととなります。活動場所は、各地の大学や体育・スポーツクラブとなります。尚、活動場所へは、保護者の責任の下行っていただきます。

Q2 参加費用は掛かりますか。

A2 原則無料です。しかし、一部プログラム参加時に、費用をご負担いただく場合があります。また、アカデミー入講時に、アカデミージャージ等をご購入いただきます。

Q3 スポーツ少年団や習い事と両立することはできますか。

A3 現在活動しているアカデミー生の多くは、両立して活動をしています。ただし、原則として、学校行事や大規模大会を除き、アカデミー活動を優先していただきます。

その他事業の紹介

スポーツ体験会

(幼稚園～高校3年生対象)

「どんな競技か体験してみたい」

「興味はあったけど体験する機会がなかった」

という方におススメです！！



各種目には、応募対象や受け入れ可能定員があります。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

※応募が多数の場合には、抽選とさせていただきます。

【体験可能な種目】

スケート、アイスホッケー、水泳、テニス、セーリング、ライフル射撃、カヌー、ボウリング、ボクシング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、フェンシング、銃剣道、トライアスロン、レスリング、ボブスレー・スkeleton、陸上競技、なぎなた（計19競技）

問い合わせ

“みやぎ”をスポーツの力で笑顔と元気に
公益財団法人宮城県スポーツ協会

(〒981-0122 宮城郡利府町菅谷字館40-1)

【担当】スポーツ推進部 競技スポーツ推進課

TEL : 022-349-9655 (平日 : 8:30~17:15)

FAX : 022-356-8266 MAIL : powerup1@mspf.jp

